

Mansion Model Room



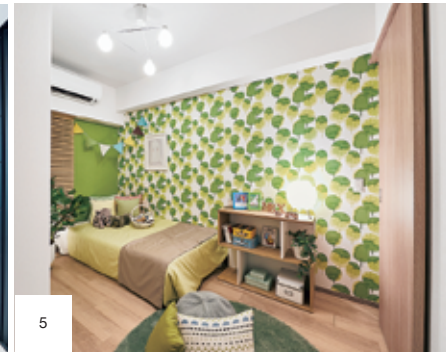
コンセプト創りから、 差別化した2つのモデルを同時にご提供

“つくば Next-Century project”として、広大な公園開発と隣接して建設されるパークサイドレジデンス。
その棟外モデルの広さが違う2タイプの空間を彩りました。

100㎡タイプは新しい「豊かさ」が感じられるライフスタイルを魅せるため、コンセプトを「原点回帰～Go Back to our Roots～」と設定。次代50年、「変わらない価値」を大切に丁寧に生きることを、アジアのルーツを感じる「オリエンタルモダン」スタイルで創り込みました [1・2]。

ファミリー層がターゲットの75㎡タイプは、「等身大の生活で心地よく暮らす」がコンセプト。インテリアは日本の「わびさび」の精神と北欧のミニマリズムが融合した、Japandi style*を取り入れました [3・4・5]。生活をイメージでき、納得していただける魅せ方につながりました。

*Japandi styleとは、JapaneseとScandinavianの2つの言葉を融合させたもの。華美に飾るのではなく、素材の美しさを活かしたアイテムを用いて、洗練された暮らしを実現。



物件名：デュオヒルズつくばセンチュリー

依頼主：株式会社フージャースコーポレーション様

所在地：茨城県つくば市

100㎡タイプ




完成：2018年11月

担当者：住環境事業部 企画営業部 東日本デザイン室
中川綾子

75㎡タイプ

完成：2018年12月

担当者：住環境事業部 企画営業部 企画営業1課
柏村薫／黒田真菜

-  インテリアアイテム
-  造作家具
-  内装提案